



学習院大学通信

COMPASS

第38号

2008.7.1

◆編集発行◆

学習院大学学生部 東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1- 自然科学研究棟(仮称) 建築について
- 2- 学長表彰
全学的な授業評価アンケートの実施
安倍能成記念教育基金奨学生の選考結果
平成20年度「学生の提言」募集
- 3- 省エネルギー活動への協力をお願い
- 4- 平成20年度学期末試験について
- 5- 夏季休業中の事務取扱時間
- 6- 課外活動に対する助成金
- 7- 各部署からのお知らせ
- 10- 図書館だより・計算機センター
- 11- 保健室だより・教務部教務課
- 12- その他お知らせ
課外活動レポート(ウインドサーフィン愛好会)

大学自然科学研究棟(仮称) 建築について



自然科学研究棟(仮称)は、既存の歴史的建築物である南1号館の南側に現在建築進行中です。

同校舎には学生実験室が5室、講義実験室、工作工場、理学部各学科の実験室、研究室を整備する予定です。

(施設部施設課)

1. 建築場所 南1号館の南側とその周辺
2. 工事期間
本体工事 平成20年5月23日～平成21年8月末日(予定)
外構工事 平成21年6月1日～平成21年10月末日(予定) (平成20年6月18日 現在)
3. 建物内容 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階/地下1階建
建築面積: 1,934.35㎡
延床面積: 11,426.85㎡
地下1階: 1,111.70㎡ ◆ 実験室、機械室
1階: 1,580.30㎡ ◆ 事務室、学生展示ホール、情報ラウンジ、
◆ 物理学科: 学生実験室、講義実験室、工作工場
2階: 1,045.22㎡ ◆ 生命科学科: 学生実験室、自習室、ロッカー室
3階: 1,048.20㎡ ◆ 化学科: 学生実験室、自習室、ロッカー室
4階: 1,090.75㎡ ◆ 化学科: 実験室、研究室、セミナー室、ラウンジ
5階: 1,090.75㎡ ◆ 物理学科: 実験室、研究室、セミナー室、ラウンジ
6階: 1,090.75㎡ ◆ 化学科: 実験室、研究室、セミナー室、ラウンジ
7階: 1,090.75㎡ ◆ 化学科: 実験室、研究室、セミナー室、ラウンジ
8階: 1,090.75㎡ ◆ 生命科学科: 実験室、研究室、セミナー室、ラウンジ
9階: 1,090.75㎡ ◆ 生命科学科: 実験室、研究室、セミナー室、ラウンジ
PH階: 96.93㎡ ◆ E V 機械室

学長表彰

●自然研D3 衛藤雄二郎さん受賞

受賞者

自然科学研究科物理学専攻博士後期課程3年
衛藤 雄二郎さん（受賞当時は2年）

表彰式

平成20年3月21日（金）10時より西5号館6階学長室において表彰状と副賞を授与

表彰理由

衛藤さんが重要なアイデアを出して行った指導教員との共同研究「量子エンタングルメント生成装置及び量子エンタングルメントの生成検出装置の発明」が特許として出願されたため。また研究の成果を日本物理学会で発表し高い評価を得たため。

研究内容

次世代の情報処理技術として注目を集めている量子情報技術の分野において、量子エンタングルメントの生成・制御技術の確立は重要な課題の1つです。私は、従来の方式より安定かつ簡便に量子エンタングルメントを生成できる方式を提案し、その性能を実験的に検証しています。また、エンタングルメントの実験的研究を通し、“量子論の枠組みとは何か”、“情報とは何か”といった根本的な概念を深く理解する事を目指しています。

受賞コメント

この度は、学長表彰に選出して頂きありがとうございます。日々の研究成果がこのような賞に繋がり大変嬉しく感じています。このような賞を頂けたのも、指導教員である平野琢也教授および諸先生方の厳しくも暖かいご指導のおかげです。この場を借りて、感謝申し上げたいと思います。

今回の受賞を励みに、今後とも研究に邁進していきたいと考えております。



全学的な授業評価アンケートの実施について

●学 長 福井憲彦

平成20年度もファカルティ・デイベロップメント（授業改善のための組織的な取り組み）の一環として、学生による授業評価アンケートを下記のとおり全学的に実施いたします。

＜授業評価アンケート実施期間＞

第1学期 6月27日（金）～7月10日（木）

第2学期 12月9日（火）～12月22日（月）

学生による授業評価の取り組みは、平成18年度から始まったものですが、受講生にアンケートを実施し、そのフィードバックによる授業改善を目的としています。

学部生が受講しているほぼ全ての授業科目が評価の対象となります。実施の詳細については掲示等でお知らせいたしますので、学生の皆さんの積極的なご協力をお願いいたします。

安倍能成記念教育基金奨学生の選考結果

●総務部

6月18日開催の安倍能成記念教育基金運営委員会において、平成20年度安倍能成記念教育基金奨学金（大学院学生10名、大学学部学生9名）の給付が決定しました。

安倍能成記念教育基金奨学金は、成績・人物共に優れた学生を厳選して給付されるものです。

なお、交付式は、安倍能成記念教育基金運営委員会終了後（午後5時～）創立百周年記念会館第1会議室・第2会議室において行われました。

平成20年度「学生の提言」募集について

●学 長 福井憲彦 ●学生部長 荒川一郎

今年度も次の要領で「学生の提言」を募集します。奮って応募してください。

なお、平成16年度～19年度優秀賞受賞作品の紹介を「COMPASS」24号・28号・32号・36号で行っています。「COMPASS」は学生部ホームページでご覧いただけます。

(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/stu/student/p07/07-1.html>) また、大学図書館でも、優秀賞・佳作入選作品を掲載した冊子を、閲覧することができます。

1. テーマ『大学における省エネルギー』

二十世紀までの人類の努力目標は「いかにエネルギーを産み出すか」ということであった。しかし、今後の人類の存亡は、エネルギーをいかに有効に使い、セーブするかということにかかっているように思える。今年は京都議定書が発効し、洞爺湖サミットが開かれる。地球規模での省エネルギーはどうあるべきか、国際社会はどう取り組むべきか、など広い視野に立ちながら、同時に身近な我々の周辺、大学で何ができるか、何をすべきかを考えていただきたい。

2. 応募資格 本学に在学している学生（大学院生・法科大学院生・科目等履修生を含む）

連名及び複数名でも可とします。

3. 原稿字数 12,000字以内、1図表は200字換算（できれば、ワープロを使用し、縦A4版横書きにする）

表紙に、学籍番号・学部学科・学年・氏名・住所・電話番号を明記してください。

4. 提出期間 平成20年9月1日（月）～9月30日（火）

5. 提出先 学生部学生課（西5号館4階）

6. 表 彰 優秀賞：賞状・副賞10万円

佳 作：賞状・副賞3万円

7. その他 優秀賞の論文内容は、「学習院大学通信COMPASS」第40号、受賞者全員の論文内容は、大学ホームページ（12月頃）に掲載します。

大学の省エネルギー活動への協力のお願い

省エネルギー推進委員会

平成17年度から文部科学省と経済産業省が共同で実施している省エネ法に基づ

づく調査によると、ほとんどの大学には省エネルギー対策に関する推進組織が設置されており、教職員や学生に対する啓発活動なども様々な形で展開していますが、その実行状況や効果については十分とはいえない部分が多々みられます。

その原因は、省エネルギー対策は、教職員や学生に我慢を強いて電力や燃料を使わないことだとする考えが強いことに

あります。あらためて、省エネルギーとは、①エネルギーを合理的に使用すること②無駄なエネルギー消費を排除することであり、大学と教職員、学生にとってメリットのあることを十分に理解してもらうことが重要であると分析しています。

学習院は、国および東京都から地球温暖化対策推進の対象事業所の指定を受け、具体的な省エネルギー対策に取り組むことを義務付けられています。

平成18年度には学習院の全ての学校（幼稚園～大学まで）を対象とした「省エネルギー推進委員会」が組織され、それぞれの学校のエネルギー消費量の把握を行い、各学校の省エネルギー対策について検討しています。

I. 学生の皆さんも協力できる大学の省エネルギー対策

・・・大切なことは、エネルギーを消費しているという感覚をもつことです。

地球温暖化防止のためには二酸化炭素（CO₂）の排出量を減らすことが重要であり、学校におけるエネルギー消費による二酸化炭素（CO₂）の排出量の削減は、毎月使用している電気、ガス、水道の使用量を削減することです。中でも電気の使用量を減らすことは、一番の省エネルギー対策となります。

1. 教室等の照明について

→使用していない教室の照明は、こまめに消灯する。

例えば、西5号館201教室で、9時から17時まで点灯し続けた場合、1日あたりの電気使用量は（40W 3灯×56台）67.2kwh、電気代は約1,058円かかっています。

学生の皆さんも使用していない教室の照明がついていたら、消灯の協力をお願いします。

2. 冷暖房運転期間中の対策について

→→扉、ブラインド、カーテンを閉めきる。

冷暖房の運転中の教室の扉を開け放しにしておくと、余計なエネルギー消費となります。特に冷房運転中には、教室の扉を閉めることに加えてブラインド、カーテンを閉めきることで冷房効率をアップすることができます。

学生の皆さんも冷房の運転中の教室の扉は必ず閉め、カーテンを閉めきることを協力をお願いします。

また、省エネルギー推進委員会では、今年から学生の皆さんへ省エネ活動への協力を呼びかける、「省エネ対策ポスター」の作成を準備しています。

II. 大学が実施している省エネルギー対策

【参考データ1・・・照明編】

大学では平成17年度から年次計画で教室ほか学生関連施設の照明設備について省エネルギー型（高効率灯）への更新を実施しています。

◆ハード面

- ①白熱灯の電球型蛍光灯への更新（輔仁会館、北2号館、西5号館、東別館）
- ②共用部照明の人のセンサー設置（東2号館、西2号館、西5号館）
- ③インバータ安定器への更新等（輔仁会館、北2号館、西2号館）

◆ソフト面

- ①省エネパトロールの実施（施設部による4時限終了後の消灯確認）
- *平成21年度には、富士見会館、黎明会館の①白熱灯の電球型蛍光灯への更新を予定

【参考データ2・・・水道編】

水道利用にもエネルギーが必要ですが、節水タイプのシャワーヘッドへ交換⇒⇒⇒西2号館地下2階のトレーニングルーム横のシャワー室ではシャワーヘッドを節水タイプに交換しました。

（財）省エネルギーセンターの「住まいの省エネブックⅢ」によると、シャワーを1回約14分使用したとすると、6回で約1m³の水を使うことになり、これを電力量に換算すると100Wの電球1灯を約7時間つけっぱなしにすることに等しくなります。（これは水使用に関する計算で、実際には昇温のためのエネルギーが必要となります。）

【参考データ3・・・冷暖房編】

大学では、平成20年度の教室の冷暖房の温度を下記のとおり設定し、省エネルギー対策に取り組んでいきます。

区別	運転期間	設定温度	運転時間
冷房	6月10日～9月30日	27℃	運転開始は使用開始時刻の20分前、運転終了は使用終了の時刻
暖房	11月20日～4月5日	21℃	

但し、運転をしない期間でも、外気温が概ね28℃を上回るか、18℃を下回る場合は、運転開始・終了日の前後10日の範囲内で、

随時運転又は運転を中止します。なお、平成20年度からは東別館を除く各教室へのリモコン設置が整い、冷暖房について教室毎に設定範囲内の調節が可能になりました。

【参考データ4・・・大学の年間エネルギー使用量比較】

平成17年度から省エネ対策に取り組んだ結果、平成18年度の大学の電気、ガス、水道の使用量は減少しましたが、平成19年度は、電気、ガス、水道すべての使用量が少しづつ上昇しました。この原因は、平成19年の夏季は記録的な猛暑、冬季も平年に比べて平均気温が低かったことから、冷房・暖房稼働率が上がり、そのため、エアコンの熱源に多く使用しているガス量が著しく増加したものと考えられます。（学習院施設部の分析）

年度	電気 (kwh)	ガス (m ³)	水道 (m ³)
16年度	8,410,767	232,730	67,870
17年度	8,167,174	210,115	71,336
18年度	7,724,604	175,543	64,810
19年度	7,785,377	202,492	71,351

左記のようにエネルギー使用は、天候や気温に左右される要素が大きいものですから、日頃の省エネルギー対策が重要になります。

III. 教職員が実践する省エネルギー対策

1. 事務室の冷暖房温度の控えめ設定

大学の事務室は、冷房の設定温度を*28℃、暖房の設定温度を20℃に設定して、省エネに対応しています。

（注）*冷房の設定温度を27℃から28℃にした場合、10%の省エネルギーとなります。

2. 省エネのための教職員の軽装について（クールビズおよびウォームビズの実施）

職員は夏季にクールビズ（ノーネクタイ、ノー上着の軽装）、冬季にウォームビズを実施します。

- ◆クールビズの実施期間：平成20年7月1日～9月30日
- ◆ウォームビズの実施期間：平成20年12月～平成21年3月（予定）

省エネルギー対策への取り組みも4年目ですが、教職員だけでは限界がありますので、学生の皆さんの協力が大学の省エネルギー推進に大きな影響を与えると考えています。

皆さんもご存知のことと思いますが、2008年は京都議定書の発効に伴って温室効果ガスの排出量を削減する初年度（2008年～2012年が期間）にあたります。

環境問題に関心を持つ学生だけでなく、普段は「省エネルギーなんて意識していない」という学生も、この機会に身近な地球環境問題として、『キャンパスの省エネ』について考えてみてください。皆さんのちょっとした行動が、大学の省エネルギー対策に貢献し、ひいては地球の温暖化防止の活動につながりますので、協力をお願いします。

平成20年度学期末試験について

告 示

すでに発表されたとおり、来る7月18日（金）から学期末試験が行われる。受験にあたっては、正々堂々自らの実力を発揮し、日頃の研鑽の成果をあげてほしい。

この際、特に学生諸君に求めたいのは、決して不正行為を行わないという決意と、誘惑を斥ける勇気である。これまで再三の注意にもかかわらず、不正行為が跡を絶たないのは、誠に悲しむべきことと言わねばならない。諸君は、不正行為が憎むべき裏切り行為であるばかりでなく、おのが人格の完全な否定であることを知るべきである。

大学としては、不正行為に対し、断固たる処分をもって臨む方針である。切に諸君の自戒・自粛を望む。

平成20年7月

学 長

学期末試験にあたって

本年度学期末試験が7月18日（金）から始まるが、試験に臨むに当たり、履修要覧「履修について」項目8（試験について）、法科大学院履修要覧『履修方法等に関する要項』「9. 試験」を再度熟読し、いやしくも本学学生として学長告示に違背することのないよう特に要望する。

万一、不正行為があった場合には、無期停学及び当該年度履修全科目の無効措置等の処分を行う方針であるから特に自戒を切望する。

平成20年7月

教務部長
学生部長

平成20年度 学期末試験 実施日程・時間など

■ 7月18日（金）～7月31日（木） ■

1 時 限	9時00分～10時30分	<60分で行う科目> 総合基礎科目 (外国語科目・体育科目)	試験本部は多目的ホール（西5号館1階）に設ける。
2 時 限	10時50分～12時20分		
3 時 限	13時10分～14時40分	<90分で行う科目> 専門科目・総合基礎科目 (外国語科目・体育科目を除く)	
4 時 限	15時00分～16時30分		
5 時 限	16時50分～18時20分		
6 時 限	18時40分～20時10分		

学期末試験は上記の期間に実施するが、授業科目によっては、この期間外に実施するものもある。
法科大学院科目は120分で行うものもある。
定期試験の時間割は1～2週間前に掲示によって発表する。

※気象に関する警報が発表された場合、および自然災害・ストライキに起因する交通機関の運行停止の場合の措置については、授業と同様の扱いとする（学部・大学院「5. 休講について」法科大学院「7. 休講」参照）

◆受験上の注意

- 履修届によって登録された授業科目でなければ受験することは出来ない。
- 試験時間割には、平常の授業と試験の曜日・時限・教室が異なる授業科目等があるので注意すること。
- 受験の際には、必ず学生証を携帯し、試験時間中は写真面を上にして常に机の上に呈示しておかなければならない。
- 学生証を携帯しない者は、いかなる事情があっても受験出来ない。学生証を忘失した者に対しては、試験期間中に限り特別に発行する「仮学生証（学内試験用）」（西5号館4階学生部で発行）を持参、呈示した場合に限り、受験を許可する。
- 試験場における座席は、番号札もしくは本学備付六法の番号によって指定する場合がある。その場合、学生は入室時に必ず番号札もしくは本学備付六法を受け取り、指定された席に座らなければならない。
- 試験教室に入室する際は、必ず携帯電話などの電源を切った上、バック等の中にしまうこと。
- 着席後は、私語を慎み、筆記具その他予め許可されたものの以外を机の上に置いてはならない。
- 試験教室に入室した後、手洗い等のために一時退室することは一切認められない。
- 試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めない。また、試験開始後30分を経過するまでは、試験場からの退出を許可しない。

※気象に関する警報が発表された場合、および自然災害・ストライキに起因する交通機関の運行停止の場合の措置については、授業と同様の扱いとする（履修要覧記載の「履修について」内、「5. 休講について」参照）

- 解答用紙には、最初にボールペンもしくは万年筆で学籍番号、氏名等所要事項を記入し、退出の際には、教卓、教壇等指示された場所に必ず提出しなければならない。解答を断念した場合も同様である。
- 5 大学間単位互換制度（f-Campus）に基づく他大学提供科目と本学授業科目の試験日時が重複した場合には、他大学提供科目の受験を優先し、本学授業科目の試験については教務部教務課に相談し、別途指示を受けること。

◆棄権について

- 受験の途中で棄権する場合は、学部、学科、学年、学籍番号、氏名を正確に記載のうえ、科目担当教員が棄権したことを容易に確認できるように、解答用紙の表側中央に「棄権」と、大きく記載すること。
なお、「棄権」と記載した解答用紙を提出した学生は、当該科目の全ての権利を放棄したものとみなす。したがって、当該科目についての救済措置（成績調査・追試験等）はいかなる場合もこれを行わない。
また、「棄権」した科目の成績評価は行わず、成績表にも記載されない。

◆不正行為について

次の行為はこれを不正行為として学則第70条に基づき懲戒を加える。

- (1) 番号札もしくは本学備付六法を交換したり、これに応じたりすること。また、不正使用の目的をもって故意に番号札もしくは本学備付六法を持ち帰ること。
- (2) 持ち込みを許可されていないノート、教科書、参考書等を参照すること。
- (3) 持ち込みを許可された六法全書、辞書等に不正行為を目的として予め書き込みをすること。
- (4) 試験時間中にノート、教科書、参考書等を貸借すること。
- (5) 代人が受験すること。
- (6) 他人の答案をのぞき見て写したり、写させたりすること。
- (7) 試験内容に関する私語をすること。
- (8) 以上の不正行為に類する行為をすること。

◆追試験について（履修要覧記載の「履修について」内、「9. 追試験について」参照）

やむをえない事情によって所定の日に試験を受けられな

かった者で、所定の期日までに以下に示す詳細な理由を具して願い出た者に対し、教授会の議を経て追試験を許可する場合がある。

- (1) 学期末試験追試験対象科目
第1学期終了科目および通年科目
ただし、掲示による事前周知のない試験科目は対象外とする。
- (2) 出願期日 8月5日(火)まで
- (3) 手続時間は下記のとおり
月～金曜日 8:50～16:00
土曜日 8:50～12:00
日曜日・8月2日(土) 閉室
- (4) 受験料は、1科目あたり1,000円である。
- (5) 以下の場合については、受験料を徴収しないこととする。
 - 5大学間単位互換制度に基づき、他大学設置科目の授業・試験を優先させた場合
 - 交通機関遅延の場合（ただし、鉄道に限る）
- (6) 追試験は、必ず評価の対象となり棄権は認められない。また、追試験の場合は不利な点が多いので、試験期間には健康に充分留意することが肝要である。

● 夏季休業中の事務取扱時間 ●

項目	期間	曜日	時間	備考
西門開閉時間	8月1日(金)～9月16日(火)	月～日	8:00～18:00	正門は平常どおり開閉 西門オートロックは23:00まで出られます。
事務部門 (保健室含む)	8月1日(金)～9月16日(火)	月～金 土・日・祝日	8:40～16:45 休業	証明書自動発行機利用時間 9:00～16:45
計算機センター	8月1日(金)～9月16日(火) 開館 事務取扱	月～金 月～金 土・日・祝日	9:00～18:00 9:00～12:30 閉館	
学生相談室	8月1日(金)～9月18日(木)	火・木	9:30～17:00	
国際交流センター	事務取扱時間詳細については、国際交流センターホームページ http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html の「新着情報」欄で確認してください。(8頁参照)			
大学図書館	8月1日(金)～9月18日(木)	月～金 土・日・祝日	8:50～16:30 休館	詳しくは「図書館だより」 (10頁)をご覧ください。
法経図書センター	8月1日(金)～9月18日(木)	月～金 土・日・祝日	8:50～20:00 休館	
理学部図書室	8月1日(金)～9月18日(木) *8月13日～19日は閉室*	月～金 土・日・祝日	9:00～16:30 閉室	

● 夏季休業中の売店・食堂 他 営業日及び営業時間 ●

◆大学売店

- 8月1日(金)～9月18日(木)
月～金曜日 9時～16時30分 土曜日 休業
ただし8月2日(土)・3日(日)はオープンキャンパスの為営業
9時～16時30分
※8月7日(木)～8月20日(水) 休業

◆カフェ ラスリゼ

- 8月1日(金)～9月18日(木)
月～金曜日 9時～17時 土曜日 休業
ただし8月2日(土)・3日(日)はオープンキャンパスの為営業
9時～17時
※8月14日(木)・15日(金) 休業

◆大学食堂

- 8月1日(金) 短縮営業 11時～14時
- 8月2日(土)・3日(日) オープンキャンパスのため営業
1Fカフェテリア 11時～16時30分
2F麺コーナー 11時～14時
2F桜ラウンジ 9時～16時30分
- 9月5日(金)～9月18日(木) 1Fのみ短縮営業
麺類・テイクアウト類は1Fにて販売
11時～17時(土曜日は14時まで)
※8月4日(月)～9月4日(木) 休業

◆成文堂

- 8月1日(金)～9月18日(木)
月～金曜日 10時～17時 土曜日 休業
※8月13日(水)～20日(水) 休業

◆セブン-イレブン

- 夏季休業期間中も無休営業 7時～22時

(注) セブン-イレブンを除き、日曜日は休業します。
(注) 9月19日(金)より平常営業いたします。

課外活動に対する助成金【父母会・桜友会】

学習院父母会と学習院桜友会（卒業生団体）では、課外活動団体に対して助成を行っています。必要に応じて有効に活用してください。

学習院父母会課外活動助成金制度

●学習院父母会課外活動等優秀賞●●●

優秀な成績を収めた団体及び個人に表彰状と副賞を授与する。

- ① 対象期間 毎年1月1日から12月31日の間
- ② 表彰内容 ①広く社会においてその活動が高く評価されたこと
②全国大会、関東大会、東京都大会等において優勝あるいはそれに準じた成績を取ったこと
- ③ 副賞 団体 50万円以内／個人 25万円以内
- ④ 選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
- ⑤ 申請方法 当該団体又は個人が所定の様式に①大会の要項②成績を証明するものを添えて各学校を経由して父母会に申請する
- ⑥ 申請締切 平成21年1月10日(土)
- ⑦ 表彰時期 毎年5月下旬 父母会総会時(予定)

●学習院父母会課外活動特別助成金●●●

- ① 対象期間 毎年4月1日から翌年3月31日の間
- ② 対象内容 課外活動において、当該年度に特別な活動を実施する場合に助成する
 - (イ) 創立周年記念事業について
創立周年記念事業として行う記念公演、記念催事、記念出版等について行う
<選考基準>
(1) 創立50周年記念事業に対する助成 助成金額20万円以内
(2) その他10年単位の創立周年記念事業（1の位が0の周年以外は認めない）に対する助成 助成金額10万円以内
(3) 記念式典、懇親会に対して助成は行わない
 - (ロ) 海外派遣及び海外遠征について
課外活動団体に所属する学生等が、国・地域又は連盟等を代表して海外に派遣される又は遠征する場合、原則として以下の基準によりその費用（交通費、滞在費、保険料等）を助成する
ただし、助成金の交付は個人・団体を問わず、年一回限りとする
(1) 派遣される地域が比較的近い場合（おおむねアジアなど）

- ①個人に対しては10万円以内
- ②団体に対しては20万円以内
- (2) 派遣される地域が比較的遠い場合（おおむねアジア以遠）
 - ①個人に対しては15万円以内
 - ②団体に対しては30万円以内
- (ハ) その他、緊急又は不時の理由により臨時の助成を必要とし、かつ、適当と認められる経費
- ③ 助成金額 1年間の助成金の総額は150万円以内を目途とする
- ④ 選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
- ⑤ 申請方法 当該団体又は個人が、所定の様式により計画書を添え、事前に各学校を経由して父母会に申請する
- ⑥ 支給時期 申請のあった時から2ヶ月後を目途とする
※受付は随時。ただし可能な限り事前（遠征なら遠征後ではなく遠征が決まった時点、周年事業なら事業後ではなく計画時点）に申請すること。遠征等について特別助成を受け、その結果優秀な成績を収めた場合優秀賞にも申請することを妨げない。

●学習院父母会課外活動一般助成金●●●

ー平成20年度は終了しました。ー

- ① 対象期間 毎年4月1日から翌年3月31日の間
- ② 対象内容 ①多年にわたって使用する機器備品、用具等ボールなどその部活動に不可欠な消耗品も対象とする
②上記の購入がその団体の負担能力を著しく超えると考えられる場合
③定期公演費用についても一部助成することがある
- ③ 助成金額 予算の範囲内で適当と認められる金額
- ④ 選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
- ⑤ 申請方法 各団体が所定の様式に見積書を添えて各学校を経由して父母会に申請する
- ⑥ 申請締切 毎年5月中旬
- ⑦ 支給時期 毎年6月下旬

学習院桜友会課外活動助成金制度

●輔仁会課外活動に対する助成金の支給ルール●●●（平成20年4月1日施行）

(対象)

- ◆ 輔仁会課外活動により、学習院の名声および評価を高揚した各部に対しその成果にむくいる報奨として助成金を支給する。ただし、輔仁会未登録団体および個人の活動であっても、助成金の支給が適当であると認められる場合には支給することがある。

(支給内容)

- ◆ 助成金の支給は、毎年度、桜友会事業費の助成費予算内で行い、1団体に年1回を限度とする。
- ◆ 1団体とは、輔仁会における登録団体名を指し、たとえば当該団体が実質的に男女別に活動している場合等であっても、個々の活動別に助成金の支給は行わない。
- ◆ 助成金の支給は、当該団体が東京都大会に入賞した場合以上に行う。入賞とは各大会の上位3位以内を指す。
- ◆ 国および都道府県代表として所属競技団体から派遣される大会で、当該団体から派遣費用等が支給される場合には、助成金支給額を勘案する事がある。

(金額)

- ◆ 助成金の支給額は次のとおりとする。ただし、それぞれの金額は限度額であって必ずしも満額を支給するものではない。
- ◆ 助成額は、1団体に年1回、5万円を限度とする。
- ◆ 各大会を勝ち進んだ場合は、上位大会における助成金支給額と既に支給した金額の差額を支給する。

	東京都大会		関東大会		全国大会	
	入賞	出場	入賞	出場	入賞	出場
大学・女子大学	30,000	30,000	40,000	40,000	50,000	50,000
中・高等科、女子中・高等科	20,000	20,000	30,000	30,000	40,000	40,000

(単位：円)

(申請及び決定)

- ◆ 申請は、大学および女子大学にあっては各学生部を、両中・高等科にあっては各科長を経由して行うものとする。
- ◆ 申請書の様式は別に定める。
- ◆ 申請書は、必要事項を記入して結果確定後速やかに桜友会事務局に提出するものとする。
- ◆ 申請書は桜友会助成金支給委員会にて審議し、支給の可否およびその額を決定する。
- ◆ 決定内容については、速やかに桜友会理事会に報告するものとする。
- ◆ 支給は、おおむね11月初旬に開催される輔仁会OBOG会代表者会にて支給する。また、輔仁会OBOG会代表者会に適合しない時期の申請に関しては別途通達する。

(その他)

- ◆ 海外において、学習院の名声を高揚し、PR効果が大きなものであれば、申請により、桜友会助成金支給委員会において審議し、支給の可否およびその額を決定する。
- ◆ 部創立記念誌発行（10周年ごとの周年に限る）に対する助成は、申請により桜友会助成金支給委員会にて審議し、支給の可否およびその額を決定する。（記念誌発行後、翌年の助成とする）
- ◆ 文化部の活動内容により、それが学習院の名声を高揚し、PR効果が大きなものであれば、申請により桜友会助成金支給委員会にて審議し、支給の可否およびその額を決定する。

各部署からのお知らせ

就 職 部

《1～3年生へ》

■第1回就職セミナー開催

〔3年生・博士前期課程1年生対象〕

- 講演：「就職活動の流れとポイント」
- 日時：9月25日(木) 18:00～20:00
- 会場：記念会館正堂
 - ※就職を希望する学生は必ず出席してください。
 - ※就職活動に役立つ「就職ガイドブック」及び「進路登録票」を配付します。

■マスコミ・広告セミナー

「放送・広告・新聞・出版」などのマスコミ業界を目指す学生のため、その分野で活躍をされている先輩方をお招きし、課外セミナーを開講しています。前期・後期ともに12回の講義を「放送・広告・新聞・出版」のコース別に各3回ずつ実施いたします。前期は各業界について、必要な能力・適性を知り、希望する業界の自分にとっての可能性を探る内容です。

後期は就職活動もいよいよ本番に近づくため、各業界の就職試験の実状を含め、より実践的な内容となります。

- 実施時期：
 - 前期 5月13日(火)～6月19日(木)の火・木曜日(終了)
 - 後期 10月16日(木)～11月27日(木)の火・木曜日
 - 5月～6月 アナウンサーセミナー(6回)を実施(終了)
- 講義時間：18:10～19:40
- 対象学生：大学・女子大学の主に3年生、学部学科不問
- 定 員：各コース先着90名(アナウンサーセミナー15名)

《その他》

■卒業生の個人情報提供について

就職活動でOB・OG訪問等をするために、本学卒業生の住所・電話番号等個人情報の閲覧を希望する学生は、次の委細にしたがってご利用ください。

- 資料の種類
 - ①「過去5年入社リスト(企業名50音順)」(同窓会である校友会のご協力をいただいています。在籍者が少ない等の理由で過去5年以前の対象者を閲覧したい場合は、受付にその旨を申出てください。)
 - ②「在社名簿」(企業より提供される本学の卒業生の在籍者リスト)
- 利用方法
 - 1. 就職部受付にて学生証を呈示の上、申請用紙に必要事項を記入する。
 - 2. 資料の貸し出しを受ける。
 - 3. 資料より必要箇所を書き写す。(コピー・写真撮影等は厳禁です。)
 - 4. 使用後、資料を受付に返却し、申請用紙の該当箇所に返却済のチェックをする。

(注意事項)

- 卒業生に連絡した結果、訪問等を断られた場合は、必ず就職部へ連絡をしてください。このようなケースは、これ以降、訪問等不可としてデータ登録を行い、資料より削除します。
- 就職活動でOB・OG訪問をする目的以外に使用すること及び複製・他の者への譲渡は厳禁です。

(後期募集について)

- 申込受付期間：9月24日(水)～10月1日(水)
- ガイダンス：9月下旬を予定
 - 日程・講師等については決定次第、立て看板等で周知します。

《4年生・博士前期課程2年生へ》

■進路(就職・進学・その他)決定届

就職内定または就職以外の進路が決まり次第、全員が必ず提出してください。

就職が内定した方は、就職活動についてのアンケート及び就職活動報告書も提出してください。後輩達のためにもご協力をお願いします。

■推薦状交付の取扱い

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者のみに交付します。

- ①卒業見込あるいは修了見込証明書の交付が受けられる者
- ②「進路登録票」を提出済みの者
- 受付・交付場所：就職部窓口
- 交付日：申込日の翌日(事務室閉室日は含みません)
- 事務室開室時間：8:40～16:45(11:30～12:30を除く)

(注意事項)

- 推薦状の提出をした者は、原則として内定辞退はできません。
- 推薦状の交付が受けられるのは、原則として1人1回のみです。
- 夏季休業期間中(8/1～9/18)の土曜日は事務室閉室のため、金曜日の申込みは翌週の月曜日交付となるので注意してください。
- 申込時に、印鑑を持参してください。

(人物照会について)

就職部では、学生あるいは既卒者の就職希望先より、人物照会を求められることが稀にあります。本人の就職活動を有利に取り計らっていただくため、在学中に提出されている「進路登録票」の記入部分より、必要事項を回答します。

不都合な方は、お申し出いただければ回答はいたしません。

■就職相談

就職活動に関する個人相談を事務室開室時間中、随時受付しています。学年は問いません。就職活動について、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

■就職に関する情報

夏季休業中も、就職に関する情報は多く入ってきます。常に就職部HP・就職部掲示板等を注目するように心掛けてください。掲示板は北1号館1階の就職部前・事務室及び資料室内にそれぞれ設置されています。

〈ホームページアドレス〉

http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index_main.html

■就職資料室および就職部PC・AVコーナーの活用

就職資料室は、北1号館1階(事務室隣)に、就職部PC・AVコーナーは、北1号館2階(事務室上)にあります。どちらにも、就職に関する様々な資料及び公務員試験関係の資料を取り揃えています。就職関連資料・書籍・情報誌等を閲覧したい学生は是非利用してください。

財務部 会計課

■平成20年度第2期分 学費納入について

平成20年度第2期分の納付金振込依頼書（振込用紙）の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人および学生本人の住所を変更し、届け出ていない場合は、至急学生部へ届け出てください。

- 発送予定日 平成20年9月9日(火) ● 納付期限 平成20年9月30日(火)
※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学 費 一 覧

(単位:円)

学部・研究科		入学年度	平成20年度	平成19年度	平成16~18年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度
大 学	法 学 部		333,000	319,000	305,000	305,000	305,000	305,000	293,000
	経 済 学 部		333,000	319,000	305,000	305,000	305,000	305,000	293,000
	文 学 部		375,000	360,000	345,000	345,000	345,000	345,000	333,000
	理 学 部		508,000	489,000	470,000	470,000	470,000	470,000	456,000
大 学 院	法 学 研 究 科	博士後期課程	240,000	240,000	240,000	※2 240,000	※1 228,000	215,000	205,000
	政治学	研究科 博士前期課程	254,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000
	〃	博士後期課程	240,000	240,000	240,000	※2 240,000	※1 228,000	215,000	205,000
	経済学	研究科 博士前期課程	254,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000
	〃	博士後期課程	240,000	240,000	240,000	※2 240,000	※1 228,000	215,000	205,000
	経営学	研究科 博士前期課程	254,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000
	〃	博士後期課程	240,000	240,000	240,000	※2 240,000	※1 228,000	215,000	205,000
	人文科学	研究科 博士前期課程	255,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000
	〃	博士後期課程	240,000	240,000	240,000	※2 240,000	※1 228,000	215,000	207,000
	自然科学	研究科 博士前期課程	344,000	325,000	325,000	325,000	325,000	325,000	311,000
〃	博士後期課程	325,000	325,000	325,000	※2 325,000	※1 311,000	298,000	287,000	
専 門 職 大 学 院 法 務 研 究 科			557,000	557,000	557,000	—	—	—	—

※1 平成14年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成13年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※2 平成15年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成12年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。

国際交流センター

■国際交流センターホームページのご案内

国際交流センターからの各種募集案内や行事等の情報はホームページを通じて随時お伝えしています。URLは、パソコン：<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html>、携帯：<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/keitai.html>です。

また、協定校や留学情報機関のホームページにもリンクがはられていますので、留学や国際交流に興味のある学生や外国人留学生の皆さん、ぜひ定期的に確認してください。

なお、国際交流に関する情報は、学外からのものを含め、国際交流センター（西5号館4階）前にある掲示板を通してもお知らせしています。

■平成21年度協定留学プログラム派遣学生募集について

中国、イギリス、ドイツ、イタリア、アメリカ等の協定校への協定留学プログラムによる派遣学生の募集を、9月下旬より開始いたします。募集要項の配布等詳細については、国際交流センターホームページ「新着情報」欄および各学部（学科）事務室に掲示するポスターにてお知らせしますので、本プログラムによる留学を考えている学生の皆さんは、時折サイトや掲示板を確認してください。

なお、オーストラリア、ニュージーランド、タイ等の協定校への協定留学プログラムによる派遣学生募集は、7月3日に締め切り予定です。

■夏休み中の海外渡航について

夏休み中に海外への語学留学や旅行を計画している学生さんは多いと思います。慣れない外国では、犯罪など予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性が十分にあります。渡航前に必ず、海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）などで現地の状況を確認し、「自分の身は自分で守る」ことを念頭に行動してください。

なお、外務省より危険情報が発出されている国、地域への渡航を考えている方は、渡航計画の再検討をお願いします。

■夏休み中の国際交流センター開室時間について

夏休み中のセンター開室時間は、原則として、月曜日から金曜日の9時から16時（お昼休み：11時30分～12時30分）となります。なお、不定期に閉室することもありますので、最新の情報については、国際交流センターホームページ「新着情報」の欄で必ず確認してください。

施 設 部

■輔仁会館集室貸出

8月1日(金)～9月16日(火)の貸出は一切行いません。
 ※9月・10月分の申込については別途、施設部窓口前および輔仁会館事務室前に受付開始日を掲示しています。ご確認ください。

■西5号館学生ホールの開館時間

8月1日(金)～9月16日(火)
 月～金 8時～17時 土・日・祝日 閉館
 ※但し、8月1日(金)は、翌日のオープンキャンパスの準備作業を行うため、一部使用できない場合があります。ご注意ください。

■違法駐輪について

馬場門及び南門周辺の車道に自転車が止められています。違法駐輪は通行に迷惑をかけ、緊急車輛の妨害になりますので、堅く禁じます。

■夏季休業期間中の工事

今年も夏季休業期間中に大型工事が予定されています。それに伴い、建物の周囲に足場が設置されたり、工事車輛が多数入構します。安全には万全を期しますが、通行の際は充分にご注意ください。

なお、工事のため、正門から工事車輛が出入りしますので、あわせてご注意ください。

夏季休業期間中に行われる主な大型工事(予定)

- ◆東2号館(1F～4F)空調改修工事 [年次計画4年目]
 工事期間中は、1・2Fの各室の利用はできません。
- ◆西5号館(4F～6F)HF安定器交換工事
- ◆西5号館空調設備改修工事
- ◆大学図書館屋上防水改修工事 [年次計画1年目]
- ◆輔仁会館外部鋼製手すり塗装・外部テラスのテント張替工事
- ◆富士見会館北面・東面外壁改修工事
- ◆百周年記念会館屋上防水改修工事 [年次計画1年目]
- ◆百周年記念会館正堂椅子の張替工事
- ◆百周年記念会館正堂照明更新工事 [年次計画4年目]

■自然科学研究棟(仮称)新築工事について

自然科学研究棟(仮称)新築工事が進行しており、引き続き多くの大型車輛が入構します。通行の際は十分に注意して下さい。工事場所および付近の道路等は関係者(関係車輛)以外の立ち入り・通行を禁止します。ご協力をお願いします。

学習院生涯学習センター キャリアスクール

資格取得を経済的にバックアップ!

■「在学生受講料給付制度」を活用しよう!

在学生の皆さんを対象とした「受講料の給付制度」、もうご存知ですか?

以下に指定する資格・検定講座について、80%以上出席し講座を修了した場合、所定の手続きにより、受講料の20～25%が給付されるという、なんともお得な制度です。生涯学習センターキャリアスクールを大いに活用し、自身の付加価値を高めましょう。

■2008年度 受講料給付制度対象講座および給付予定金額

講座名	受講料	給付額	実質受講料負担額	教材費(別途費用)
宅建主任者試験総合講座	62,000	15,500	46,500	13,000
★宅建主任者講座(演習編)	21,000	4,200	16,800	3,000
★医療事務講座	54,500	10,900	43,600	18,000
★証券外務員二種資格試験講座	35,000	7,000	28,000	5,000
初学者向 日商簿記検定2級ストレート講座	42,000	8,400	33,600	6,000
総合・国内旅行業務管理者講座(W受験)	72,000	18,000	54,000	10,000
総合・国内旅行業務管理者講座(科目免除)	44,000	8,800	35,200	6,500
行政書士総合講座	83,000	20,750	62,250	13,000
2級FP技能検定	82,000	20,500	61,500	13,000
★貿易実務講座	30,000	6,000	24,000	4,000

※「秘書検定準1級・2級対策講座」は、在学生割引受講料を設定。一般40,000円のところ、在学生は32,000円で受講できます(別途、教材費7,000円)。

■秋期開講講座のお知らせ

秋期に実施予定の資格・検定、実用、語学講座は下記のとおりです。詳細は、7月中旬以降、生涯学習センターにお問い合わせください。また、学生ホール等の生涯学習センター講座情報スタンドにも8月から募集要項・申込書および講座毎のプログラム等の資料を設置します。

(秋期開講予定講座)

- *秘書検定準1級・2級講座
- *医療事務講座
- *証券外務員二種講座
- *貿易実務講座
- *宅建主任者講座(演習編)
- *就職のためのマスコミ文章講座
- *トラベルライター入門
- *TOEIC®講座600点達成コース
- *TOEFL®点数UP対策講座

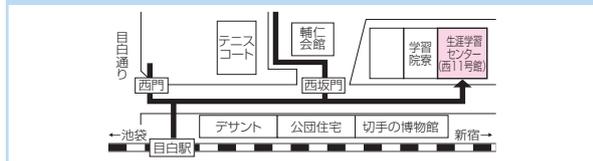
■夏期集中講座のお知らせ

8月に夏期集中キャリアアップ講座を開講します。英語力、プレゼンテーション力、文章力など、就活や留学に必要な能力を短期集中で向上させます。夏休みを有効に活用し、将来の目標に一気に近づきましょう!

講座名	開講期間(回数)	曜日・時間帯
夏期集中TOEIC®Workshop600/700	8/4～15(10回)	月～金 14:00～17:00
夏期集中TOEFL®講座	8/4～15(10回)	月～金 14:00～17:00
大学生のための中国語発音特訓	8/4～ 8(5回)	月～金 13:00～14:30
就職のためのマスコミ文章講座	8/1～29(8回)	火・金 14:00～16:00
就活を成功させる企業研究と働き方マスター講座	8/5～21(4回)	火・木 15:00～17:00
大学生のための自己分析とキャリアプラン	8/4・8(2回)	月 9:00～18:00 金 13:00～18:00
大学生のためのプレゼンテーション力養成講座	8/4～28(6回)	月・木 13:00～15:00

● お問い合わせ・連絡先 ●

Tel 03(5992) 1040 Fax 03(5992) 1124
 E-mail : shogaigakushu@gakushuin.ac.jp
 URL : <http://open.gakushuin.ac.jp/>





図書館だより

● 試験期の延長開館

大学図書館・法経図書センターでは、試験期に延長開館します。

*土曜日を除く

期 間 7月1日(火)～7月31日(木)

開館時間 8:50～21:00

● 試験期の日曜開館

* 大学図書館

大学図書館では、試験期の日曜日に開館します。

*貸出・書庫資料の閲覧・閲覧席の利用ができます。

*レファレンス・研究室資料の利用はできません。

開館日 7月13日・20日・27日

開館時間 10:00～18:00

● 夏季休業中の長期貸出

夏季休業中は長期に本が借りられます。

*冊数は通常どおり

*雑誌の貸出期間は通常どおり

取扱期間 7月11日(金)～9月10日(水)

返却日 9月25日(木)

● 夏季休業中の開館予定

夏季休業中も図書館は開館しています。

期 間 8月1日(金)～9月18日(木)

*土日は休館

◆大学図書館 8:50～16:30

◆法経図書センター 8:50～20:00

◆理学部図書室 9:00～16:30

*8月13日(水)～19日(火)は閉室します。

● 山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム・四大学図書館の相互利用停止

7月は各大学でも試験期となるため、協定による閲覧・貸出は停止になります。(國學院大学図書館・武蔵大学図書館は利用可。立教大学図書館は閲覧のみ可。)この期間に閲覧を希望する場合は紹介状が必要になりますので、大学図書館2Fのレファレンスカウンターへご相談ください。各大学の利用停止期間は、大学図書館ホームページからご確認ください。

(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim>)

● 資格本コーナー充実

* 大学図書館

大学図書館1Fカウンター前の本棚は、学生に人気のコーナーです。特に資格本は季節によって棚が空になる分野もあります。初夏から秋にかけてはTOEIC・TOEFLなどの語学関係の参考書・問題集が多く利用されます。その後は翌夏まで、就職関係の本に人気が集まります。図書館では企業研究・面接対策・公務員試験など就職関係の最新本を揃え、就職活動への情報提供をしています。そのほか、簿記・宅建・国内旅行業務取扱管理者など、在学中に資格試験を目指してがんばる学生を、図書館は応援していきます。



■ バッグ・しおりの配布

* 法経図書センター

図書館をより身近に感じてもらうと、「図書館広報グッズ」を配布するキャンペーンを行っています。現在行っているキャンペーンは以下の2つです。

①(梅雨期間の雨の日限定)本を借りたら、濡れないように厚手のビニールバッグを差し上げています。

②図書センターからのメッセージを載せた本の葉を差し上げています。

キャンペーンは今後も行う予定です。詳細はポスターなどをご覧ください。



● 指定図書コーナーの充実

* 法経図書センター

法学部・経済学部・法科大学院の先生方が選んでくださった良書を集めた「指定図書コーナー」が充実しています。平成20年4月現在、約70人の先生が指定された2,560冊あまりの資料で構成されており、非常に人気の高いコーナーです。GLIM/OPACの「教員指定図書検索」からは先生ごとに指定図書の一覧もご覧いただけます。

計算機センター

■ 計算機センター継続利用認定試験

計算機センターでは、継続利用認定試験を行っております。この認定試験に合格すると、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の単位を取得しなくても卒業まで継続して利用することができます。ただし、この認定試験は上級者向け(ネチケットに関する知識)ですので、初心者には必ず「初等情報処理1」を履修してください。

【日 時】 8月1日(金) 13:00～(予定)

【応募条件】

- 計算機センターの利用登録をしていない学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。
- 「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」以外の授業で利用登録をした学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。(現在、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の授業を履修中の学生は、この試験を受けることはできません。)

※詳細は計算機センター事務室までお問い合わせください。

海外旅行の ワンポイント・アドバイス

■ 常備薬の準備

- 一般的な観光旅行には、風邪薬（総合感冒薬、解熱鎮痛薬等）、胃腸薬（整腸薬、消化薬等）点眼薬、救急絆創膏などを用意しましょう。しかし必要以上の携行はトラブルのもとです。冒険旅行目的の場合や感染症の多い地域に行く場合は、成田空港検疫所や旅行会社等で衛生状態をよく調べ、防虫スプレー、消毒薬など必要な薬を持参しましょう。医師から処方されている人は、必ずその薬、処方箋を持って行きましょう。

★成田空港検疫所相談コーナー：TEL 0476-34-2310

■ 海外旅行中に病気になった時

- 病気になって現地の医療機関にかかる場合は、ホテルのフロントや旅行会社に問い合わせましょう。なお多くの国では、救急車の利用は有料になっています。
- コレラ汚染区域に指定されている国から帰国したときは、検疫所で症状の有無について申告する必要があります。それ以外の国からの帰国であっても、現地で下痢や発熱などの症状があった場合は、検疫所の健康相談室で相談しましょう。
- 海外旅行保険などに入っておくと、いざというときの費用負担が軽減されますので、入院証明書や請求・領収書を必ず持ち帰るようにしてください。

■ 旅行先で下痢症状がある場合

- 下痢の原因として、疲労による体調の変化、不安、ストレス、食べ物によるもの（油、香辛料のとりすぎ）、ウイルス・細菌などが考えられます。下痢症状が強いときは、下痢止めの使用はかえって症状を悪化させることがあります。速やかに、医療機関を受診してください。また脱水症状を起こすことがあるので、スポーツドリンクなど、水分補給をしましょう。

■ 行き先別予防接種

- 行き先によっては、予防接種を3回程度接種するものもあるので、早い時期からの準備が必要です。また、流行情報は刻々と変化するため、新情報を収集しましょう。

都内で予防接種を実施している主な機関

(財)日本検疫衛生協会 東京診療所 03-3201-0848
横浜診療所 045-671-7041
詳しくは厚生労働省検疫所
オフィシャルHP <http://www.forth.go.jp>

注意！！ 国内の麻疹（はしか）流行に対し、一部先進国では日本人の麻疹発生に敏感になっています。はしかを海外へ持ち込まない為にも、必要があれば予防接種を受けてください。

主な伝染病とその予防

◆水や食べ物から感染する病気

主な伝染病	流行地	症状	潜伏期間	予防対策
コレラ	インド、東南アジア	水様性の下痢、嘔吐等	1～5日	●生ものを飲食しない
赤痢	世界各地	下痢、腹痛、血便等	1～5日	●不衛生な飲食を避ける ●衛生状態に注意する
腸チフス	アジア、中南米地域	発熱、発疹、腹痛等	1～3週間	
A型肝炎	世界各地	発熱、黄疸、全身倦怠感	15～50日	●A型ワクチンの接種

◆蚊や動物から感染する病気

主な伝染病	流行地	症状	潜伏期間	予防対策
マラリア	熱帯・亜熱帯地域	悪寒、高熱、頭痛、筋肉痛	9～25日	●予防薬の内服、防虫
黄熱	アフリカ・中南米	高熱、頭痛、筋肉痛、黄疸	3～6日	●黄熱ワクチン接種
デング熱	アジア・太平洋諸島	高熱、関節痛、筋肉痛等	2～15日	●防虫（蚊）に注意する
狂犬病	世界各地	神経症状、麻痺、幻覚等 ほぼ100%死亡する	2～8週間	●狂犬病ワクチンの接種 ●動物に手を出さない

◆ヒトから感染する病気

主な伝染病	流行地	症状	潜伏期間	予防対策
B型肝炎	注射器の共用・性行為	全身倦怠感、食欲不振等	1～6ヶ月	●B型肝炎ワクチン接種
エイズ		発熱、体重減少、肺炎等	8～10年	●薬物、性交渉をしない

◆土などから感染する病気

主な伝染病	流行地	症状	潜伏期間	予防対策
破傷風	世界各地の土壌中	開口障害、首筋が張る、全身けいれん等	3日～3週間	●破傷風ワクチン接種 ●はだして歩かない

◆高病原性鳥インフルエンザ (H5N1) について

高病原性鳥インフルエンザの感染地域（タイ、ベトナム、インドネシア、カンボジア、中国、トルコ、イラク、アゼルバイジャン、エジプト、ジブチ、ナイジェリア、ラオス）に渡航する場合は、養鶏場や市場などはむやみに訪れず、なるべく鳥との接触は避けてください。十分に加熱されていない鶏肉や卵を食べないようにしてください。死んだ鳥に触れない、人が多く集まる場所には近付かないようにする、うがい・手洗いを頻回に行うことも重要です。

教務部 教務課

■ 授業関連の最新情報を大学ホームページにて公開中！

休講情報・定期試験情報・時間割・シラバス等、一部の情報については、大学ホームページの【授業関連情報】で最新の情報を公開しています。

アクセス方法

【授業関連情報】 学習院大学 → 在学生の方 → 授業関連情報

また、【授業関連情報】ページのトップにある〈教務課からのお知らせ〉にも、重要な連絡事項が掲載されるので、随時確認するようにしてください。

ただし、ホームページ上に掲載されている情報は、掲示場に掲示されている情報の一部であるため、必ず北1号館西側掲示場・南2号館掲示場（理学部用）を確認するようにしてください。

2008年度東洋文化講座

◆ シリーズ「アジアの文字文化」

- 第69回 10月10日(金)
趙義成氏(東京外国語大学)
「ハンガルの誕生と変遷」
- 第70回 11月7日(金)
落合淳思氏(立命館大学)
「楷書に残る甲骨文字のかたち
— 漢字に中国古代文明を見る —」
- 時間: 開場18:00、開始18:15
- 会場: 西2号館503号室(参加自由、無料)
- お問い合わせ
学習院大学東洋文化研究所(北1号館4階)
TEL: 03-3986-0221(内線 6360)
FAX: 03-5992-1021
E-mail: ori-off@gakushuin.ac.jp
URL: http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/

学生部からのお知らせ

◆ 部会室での盗難に注意! 施錠確認を忘れずに!

毎年、夏季休業期間中に黎明会館等を狙った盗難事件が発生しています。部室が不在となる場合は、短時間であっても必ず施錠してください。また、貴重品類は部室内に置かず、責任者が一括して保管することを心掛けてください。

◆ 課外活動後期分使用教室等の申込について

後期分(9月19日~12月22日)の教室使用については、**9月9日(火)13時から富士見会館403・404**で調整会議を行います。なお、10~11月分の富士見会館ホール・集会所を使用希望の場合は、「施設使用希望届」を**9月12日(金)までに**学生部課外活動窓口へ提出してください。

調整会議は**9月19日(金)13時から**富士見会館402で行います。

◆ 「学割証」の発行について

合宿・旅行・帰省等で遠くに出かける場合(鉄道で100営業キロ以上の区間を乗車)は、「学割証」を使用すると2割引の「学生割引乗車券」を購入することができます。

学割証は、証明書自動発行機(西5号館4階学生部前)で発行しています。夏休み前は大変混みあいますし、発行機利用時間をすぎるといかなる理由があろうと発行できません。学割証は3ヶ月間有効ですので、なるべく早めに発行するよう、お願いします。

◆ 証明書自動発行機利用時間 ◆

- 7月1日(火)~7月31日(木)、9月17日(水)~
月~金: 9時~18時00分 土: 9時~12時30分
- 8月1日(金)~9月16日(火)【夏季休業中】
月~金: 9時~16時45分 土・日・祝: 利用できません

第53回 甲南戦開幕

第53回甲南戦(学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦)の開会式が、さる4月26日(土)、甲南大学において開催されました。甲南戦は、神戸の甲南大学との間で、スポーツを通じ交流を深め互いに切磋琢磨することを目的として行われている運動競技大会で、12月6日(土)の開会式まで熱戦がくりひろげられます。

甲南大学はスポーツ推薦入学制度をもつ強豪です。前回、学習院大学が優勝を果たしたのは、第37回(平成5年度)大会でした。各部会ともさらにレベルアップをはかり、16年ぶりの優勝を目指してください。みなさんの健闘を期待します。

課外活動レポート

ウインドサーフィン 愛好会

みなさん、ウインドサーフィンというスポーツをご存知ですか?

サーフィンでも、

ヨットでもありません。思い出してみてください。海に行ったとき、浜から海を見ると、カラフルなヨットみたいな乗り物がたくさんいるのを見たことはありませんか、そう、あれです。サーフボードにセール(帆)がついて、風をつかんで走る、あのスポーツです!!!

あまり知られる機会の少ないウインドサーフィンですが、一番手軽で身近なマリンスポーツです!一度乗れるようになれば、年を取っても一生楽しめる、普通の生活と離れて大自然を満喫できるスポーツです。レースのほかに技・ジャンプを競い合う競技もありますが、私たちはレースを行っています。

全国の学生ウインドサーファーほぼ全員が大学で1からスタートするため、スタートラインは一緒です。それぞれの大学、先輩に教わりながら、徐々に海上を走る爽快感、海の魅力にはまっています。マイナースポーツであるからこそ、全国のウインドサーファーとも振興が深く、オリンピック選手やプロウインドサーファーとの交流も盛んで、たびたび練習会も開かれます。大学ごとの人数は少ないので、大学名など関係なく、みんなが海の仲間です。海の上では飾った自分ではないことなんてできません、そして人は自然にはかえません。そんな中でチーム全員それぞれが、行きたいところに行けるように、海面をよめるように、その次は…とそれぞれの目標を胸に海に出ます。やればやるだけ楽しみが増していく、それも魅力の1つだと4年になってから感じています!!

私たちは、慶應大学・法政大学とチームを組み、週末、逗子の海で練習しています。去年は、沖縄で開催される、インカレにも出場しました。また、最近は、ビーチクリーン活動や、子供にウインドサーフィンを教えるボランティアにも積極的に参加しています。

少しはウインドサーフィンのイメージが沸いたでしょうか。少しでも多くの方に知っていただき、興味ある方は体験しにいらしてください。始めるきっかけは今しかないかもしれません!! 私たちも、これからももっとウインドサーフィンを楽しむように練習してお待ちします!

主務: 物理学科 4年
小野江 綾



※次号の発行は9月になります。

学習院大学通信 COMPASS
第38号(在学生・保証人配付号)
2008年7月1日発行

◆編集発行◆

学習院大学学生部
東京都豊島区目白1-5-1